

平成元年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

元 - 1

申請事業名	第10回相武台芸術祭
申請団体	相武台芸術祭実行委員会
事業目的等	<p>相模原市が政令指定都市となり、地域活性化事業として10年前にスタートした。地元相武台公民館等でサークル活動をしている団体に呼びかけをして活動をしている団体の場として市民の皆様にご覧いただき、その活動の輪を広げて地域の活性化を推進していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動しているサークル、グループの発表の場を提供する。 2 多くの市民に見ていただくことにより、活動の場を広げる機会とする。 3 普段身近で鑑賞できないものを特別ゲストとして地域住民に提供する。 4 相武台地区の地域イベントとして定着させ、地域の活性化を図る。 <p>〔日 時〕令和元年12月8日(日) 午前9時から午後4時まで 〔場 所〕そあら(磯野台体育施設)</p>
交付年月日	令和元年11月22日
交付決定金額	900,000円 (全体事業費) 1,140,923円
団体実績報告	<p>今回の出演参加者は14団体465名でした。午前9時から開会式を行い、南区長をはじめ6名の来賓があり、特別出演にはプロ歌手「レイ・ウノスケ」、「中国雑技団」、「和太鼓相模龍王太鼓」を招待しました。</p> <p>総観客数は4,000名を超えており、相武台公民館大会議室では写真、絵画の展示の他に女子美術大生によりクリスマスボール作りに200名の子どもたちの参加がありました。昨年に続きプログラム表紙とポスターの作成を女子美大生にお願いをし、立派なものができました。</p> <p>模擬店では8点が参加し、大変盛況でした。駐車場整理は交通安全協会の協力をいただき、すべて事故もなく無事開催することができました。</p>
市 評 価	<p>当該事業の継続年数は10年目となり、様々な芸術の体験などができるイベントとして地域に定着し、地域において数少ない多くの人々が集まる多世代間の交流の場の一つとなっており、大変評価できるものである。</p> <p>また、実行委員会の尽力により、企画運営に近隣大学の学生を活用して担い手育成に取り組むなど、自立した地域イベントとして成果を収めている。</p> <p>このような地域力を大いに評価するとともに、引き続き自主自立に向けた実施ができるよう、自主財源の確保を見据えた支援・アドバイスを行っていきたいと考えている。</p>
備 考	

平成元年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

元-2

申請事業名	相武台地区ウィンターイルミネーション
申請団体	相武台地区自治会連合会
事業目的等	<p>相武台地区では子どもから高齢者まで参加して楽しめる行事が冬場になると少なく、行事の企画が望まれています。冬の行事としてこれまでは相武台前商店街が中心となってウィンターイルミネーションを行っていたが、昨年は諸般の事情で中止されました。高齢化の進む中で、次世代を担う子どもと親、さらに高齢者3世代が楽しめる行事が継続的に必要との声が大きくなっています。高齢化が進む当地区としてはウィンターイルミネーションにより、次世代を担う子どもや親子で楽しめるイベントとして、相武台地区自治会連合会と単位自治会が協力・連携して地区の活性化を図るほか、「そあら」の認知度向上にも寄与したいと考えています。また、「わが街相武台」の看板も掲げ、自治会加入の促進を進めていきます。</p> <p>〔期間〕令和元年12月1日(日)～令和2年1月24日(金) 〔点灯式〕令和元年12月1日 そあら敷地内 午後5時 オペラ歌手によるクリスマスソング披露 鼓笛隊演奏</p>
交付年月日	令和元年11月22日
交付決定金額	550,000円 (全体事業費) 578,000円
団体実績報告	<p>今回の事業では相武台地区5か所を電飾で飾りました。10月からポスターの制作、電飾のデザイン、11月から相武台駅前公園、相武台団地自治会館、グリーンパーク緑道、そあらフェンスに相武台商店街からの借用電飾も加え、約20,000個による電飾を設置しました。</p> <p>点灯式は12月1日午後5時からそあらにて行い、小学生のカウンドダウンにより電飾に灯りがともり、オペラ歌手によるクリスマスソングの披露や鼓笛隊による演奏を行いました。</p> <p>電飾の壁等には自治会加入促進の看板を掲げたり、相武台サンヴェルジュでは複数の家の庭木にも飾りつけの協力を得ることができ、地区の活性化が図られました。また、そあらフェンスには「そ・あ・ら」の文字を電飾し、「そあら」の知名度UPも図られたと思います。</p> <p>来年度も継続して実施する予定です。次回の課題としては自治会加入促進についてもう少し重点を置くようにし、商店街との連携等を視野に入れて実施していきたいと思っています。</p>
市評価	<p>南区内で最も高齢化率が高い当地区としては、次世代を担う子どもや親子で楽しめるイベントとして地区の活性化が図られ、次年度以降の冬の風物詩として定着できるものと期待します。</p> <p>また、自治会加入促進の方法に一部課題は残ったことから、企画内容を工夫し、地域活性化が図れるよう行政として支援を行っていきたく考えています。</p>
備考	